

令和元年度英語教育実施状況調査結果について

○ 調査概要

- ・ 文部科学省が、平成25年から生徒や教員の英語力等を確認するために実施
- ・ 主な調査項目 生徒や教員の英語力、生徒の英語による言語活動の状況等

○ 本県における生徒及び教員の英語力の状況

- ・ 高校3年生 (CEFR A2相当(英検準2級等)以上)
49.2% (前年度 45.5% +3.7p)
- ・ 中学校3年生 (CEFR A1相当(英検3級等)以上)
48.8% (前年度 50.0% ▲1.2p)
- ・ 高校教員 (CEFR B2相当(英検準1級等)以上)
92.6% (前年度 90.3% +2.3p)
- ・ 中学校教員 (CEFR B2相当(英検準1級等)以上)
44.1% (前年度 39.3% +4.8p)

※CEFR とは国際的な外国語運用能力の基準。A1, A2, B1, B2, C1, C2 の6段階

※国の目標は、高校教員は75%以上、その他は50%以上

○ 本県における生徒の英語を用いた言語活動の状況

- ・ 高校(授業の50%程度以上言語活動をしていると答えた教員の割合)
59.6% (前年度 46.0% +13.6p)
- ・ 中学(授業の50%程度以上言語活動をしていると答えた教員の割合)
92.8% (前年度 88.0% +4.8p)